

総合研究室
で学ぼう!

学生のためのガクモン講座

第1回 「わかりやすい文章の書き方」

メインナビゲーター：藤井満（新聞社記者）



研究で考えてきたこと、伝えたいことを、相手にわかりやすい文章にするというのは、なかなか難しいものです。大学ではアカデミックな文章、論文の作法を学ぶことが最重要ですが、その土台として、そもそも日本語文章の書き方にはどのようなルールや工夫があるのかという基礎をおさえておくことも大切ではないでしょうか？

そこで、今回は藤井満記者をお招きして「わかりやすい文章の書き方」をテーマとしてお話しいたします。多数のご来場をお待ちしています。

講師プロフィール 藤井 満（ふじいみつる）

東京生まれ。新聞記者として、松山・京都・大阪・松江・輪島などに勤務。

著書

『ニカラグアを歩く 革命と内戦の今昔』（1977年 日本図書刊行会）

『石鎚を守った男 峰雲行男の足跡』（2006年 創風社出版）

『消える村 生き残るムラ』（2006年 アットワークス）

日時 : 平成24年10月27日（土） 13:00~15:00

場所 : 響流館3F メディア演習室

対象 : 本学学生・大学院生・助教

参加費 : 無料

主催 : 総合研究室 助教連絡会

参加申し込み: 当日参加可能ですが、資料の準備の関係上、また当日の変更の連絡のために、可能な限り事前申し込みをお願いします。

申し込み先 : 助教 黒澤祐介 y-kurosawa@res.otani.ac.jp

※藤井氏の勤務の都合上、急きょ選挙関連行事などが入られた場合は、講師が変更になる可能性がありますことをご了承ください。